

第8回評議会議事録

日時：平成16年11月19日 17:06 - 18:31

場所：WV J事務所 会議室

出席：

評議員

外務省 : 上村 司
(ただしⅢ. 議事(4)の途中からは城所卓雄氏が代理)
三菱財団 : 石崎 登
学識経験者 : 中村 安秀
PWJ : 大西 健丞
AAR : 堀江 良彰 (NGOユニット副代表理事)

評議会アドバイザー

社会貢献担当者懇談会 : 森 信之
広島県 : 富永 嘉文

評議会ゲスト

外務省 : 中野、安田
学生ネットワーク : 石川
ADRA : 伊丹
BHN : 篠原、野中、福島
SVA : 三宅
WVJ : 池田

オブザーバー

JEN : 浅川
JMAS : 奈良
PWJ : 永野、山本、河村、備中

事務局 : 高松、吉田、出原

座長 : 池田満豊

I. 定足数確認

評議員定数6名のうち、出席評議員数5名をもって定足数を確認した。

II. 配布資料の確認

- (1) 事務局：第8回JPF評議会次第
- (2) 事務局：議案1 前回議事録の承認
- (3) 事務局：第7回評議会議事録（案）
- (4) 事務局：議案2 完了手続き未了事業の一括整理
- (5) 事務局：イラン関係支援事業概要取りまとめ表
- (6) BHN：ライフライン無線ネットワークⅡ事業実施報告書
- (7) 事務局：リベリア関係支援事業概要取りまとめ表
- (8) ADRA：ニンバ州給水施設建設事業実施報告書
- (9) 事務局：イラク支援事業の実施にかかる対応方針について

III. 議事

(1) 前回議事録の承認について

事務局から先にメール送信済みの第7回評議会議事録(案)に対し、外務省から次のとおり訂正の要請があり、審議の結果、この修正後の議事録案をもって第7回評議会議事録とすることを承認した。

・訂正箇所：Ⅲ. 議事（9）スーダン人道支援に係る関心表明について

【訂正前】…（前略）… 外務省内でも協議を続けているところであるが、事務局運営に係る労使問題の帰結を見定める必要があると考えていることから、現時点においては提出時期の…（後略）…

【訂正後】…（前略）… 外務省内でも協議を続けているところであるが、事務局運営に係る労使問題等もあり、現時点においては提出時期の…（後略）…

(2) 完了手続き未了事業の一括整理について

配布資料に基づき、各事業実施団体から事業実施報告がなされ、上程された全件の報告内容を承認した。

なお、ライフライン無線ネットワークⅡ事業については、事務局に対し、事業廃止までの経過をインタビューにて取りまとめ、次回評議会に報告することを指示した。

また、イラン地震支援事業評価報告書について、事務局に対し、英文版をイラン当局関係者へ早急に送付することを指示した。

(3) イラク支援事業に係る対応方針について

事務局によるイラク情勢混迷化の報告を受け、本件にかかる対応方針について協議を行った。

この結果、要員の安全確保には引き続き留意の上、従来どおりの対応方針で臨むことを確認するとともに、事務局に対し、イラク臨時要員確保に着手することを指示した。

また、イラク支援事業（含む調査）の申請から審議にかかるプロセスにおける事務局機能のあり方について、NGOユニット評議員、BHN及び事務局の三者で協議を行い、N

GOユニット評議員がその結果を次回評議会に報告することとした。

(4) 次回評議会開催日時及び会場について

平成16年度第9回JPF評議会を、12月17日午後5時よりPWJにて開催することとした。

なお、これに関連してJPF新年祝賀レセプションの開催が提案され、協議の結果、次々回（平成17年1月期）評議会閉会后にPWJロビー階にて、JPF学生ネットワークの主管で開催することを確認した。

（以下の議事進行は、評議員及びアドバイザーのほか、評議員の指定する随行者（ゲスト）及び事務局のみによる。）

(5) 労使交渉について

前回評議会以降における労使問題の状況について、NGOユニット正副代表理事から説明を受けて協議を行った。イラク要員人件費補助に係る本会の立場・方針を改めて確認し、その内容を労組側へ書簡にて通知することとした。

以上